

施策評価シート(令和3年度実施施策)

総合計画 体系	政策№	5	政策名	学びあい未来を拓く人づくり	施策主管課	生涯学習課
	施策№	5-2	施策名	生涯学習の充実	施策主管 課長名	福田 富美代
関係課	生涯学習課					

1. 施策の目的

対 象	A 地域	意 図	A 町民が生涯学習に参加する機会を継続して提供している
	B 町民		B 日頃から自主的学習に取り組んでいる

2. 成果指標

指標名			単位	現状値	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
A 生涯学習講座に参加している町民の割合（増加）（現状値：H30時点）			%	37.7	37.8	37.8	37.9	37.9	38
					26.7				
B 目標を持って学習を行っている町民の割合（増加）（現状値：H28-30平均）			%	40.0	39	39.5	41	41.5	42
					30.4				

3. 指標の分析（成果が向上した、またはしなかった理由）

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を踏まえ、各種講座の延期や縮小しながら町民の学習機会の確保に努めたが、県全体のまん延防止対策や町内の感染拡大による町独自対策の徹底により、事業を中止等せざるを得なかったこともあり目標値に対し大幅に減少した。
町内における新型コロナウイルス感染症拡大により、公民館や生涯学習センター事業の中止や施設の利用自粛要請等を行ったことにより、町民の活動も制限されたことや、学習機会が減少したことにより町民の学習意欲の低下もみられ、目標値に対し大幅に減少したものとする。

4. 課題に対する取組（今年度重点的に取り組んだ課題）

・感染症対策を踏まえ、公民館や生涯学習センターでは創意工夫しながら町民の学習機会の確保に努めた。 ・地域学校協働本部では各種事業の推進を図るとともに、コミュニティ・スクールの導入に向けた研修会を開催するなど、各学校との情報共有に努めた。 ・本郷生涯学習センターを本郷庁舎へ移転する整備検討については、関係各課との事前協議・調整を行うとともに、町民懇談会や説明会を通じた周知を図りつつ、町民や利用団体の意見を踏まえた実施設計となるよう努めた。
--

5. 次年度の方向性（施策の方向性と次年度以降重点的に取り組む課題）

感染症対策を踏まえた町民の学習機会を創出するため、町民ニーズに沿った生涯学習事業を展開するとともに、本郷地域の生涯学習の拠点となる本郷生涯学習センター改修工事を確実に進めるなど、生涯学習の環境整備に取り組む。 また、地域学校協働本部を中学校区ごとに再編し、地域の人材を活用した小中学校における学習支援などの事業を推進するとともに、国の動向を見極めながら、中学校の部活動を支援する体制づくりを検討し、実現可能な部活動においては実践に移行する。 図書館イベント等を通じて図書館の利用拡大を図るとともに、関係機関と連携し子どもの読書活動の推進に取り組む。

6．施策を構成する事務事業（方向性と次年度以降重点的に取り組む主要な事業）

番号	事業通番	事務事業名	令和3年度決算額 (千円)	最終評価結果			主要事業
				成果の方向性	コストの方向性	今後の方向性	
1	4439	公民館活動事業	627	現状維持	現状維持	⑤現状維持	
2	5260	生涯学習センター活動事業	2,464	現状維持	現状維持	⑤現状維持	
3	5271	生涯学習振興事業	826	拡充	拡大	①有効性改善	○
4	5287	生涯学習運営事業	119	現状維持	現状維持	⑤現状維持	
5	15575	図書館管理運営事業	13,462	現状維持	縮小	③効率性改善	○
6	15771	生涯学習センター施設管理事業	32,955	拡充	拡大	①有効性改善	○
7	15851	複合文化施設運営管理事業	10,465	現状維持	現状維持	⑤現状維持	
8	17686	地域学校協働本部事業	3,519	拡充	拡大	①有効性改善	○